

子ども・子育て支援事業計画 策定のためのアンケート 調査報告書

概要版

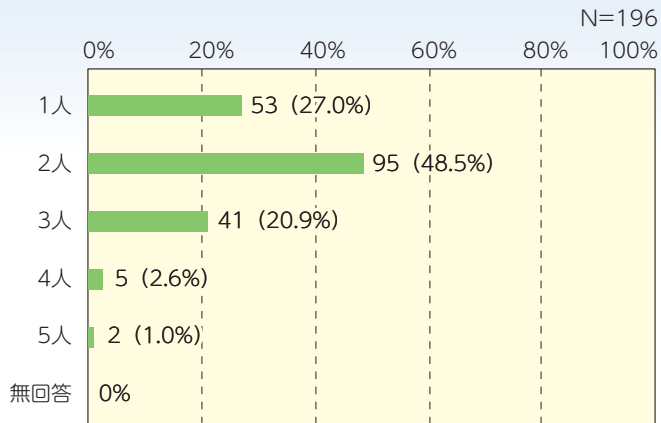
I 調査の概要

- 1. 調査の名称** 「川西町子ども・子育て支援事業計画
策定のためのアンケート調査」
- 2. 調査対象** 平成25年12月1日現在、川西町在住の0歳から小学5年生までの児童が同居する世帯(悉皆調査)。対象児童は各世帯の就学前児童、小学生それぞれ一番年下の児童を抽出。
- 3. 調査方法** 調査票を対象児童宛に郵送し、無記名で郵便により返送(町内の保育所(園)・幼稚園・小学校等に通園・通学していない児童)。保育所(園)・幼稚園・小学校等で配布し、無記名で保育所(園)・幼稚園・小学校等で回収。
- 4. 調査期間** 平成26年1月～2月
(アンケート調査票の配布、調査、回収)
- 5. 調査票の配布数と回収数**
配布数334通、回収数 196通、回収率58.7% (就学前児童)
配布数297通、回収数 226通、回収率76.1% (小学生)
配布数631通、回収数 422通、回収率66.9% (合計)

平成26年3月
奈良県磯城郡川西町

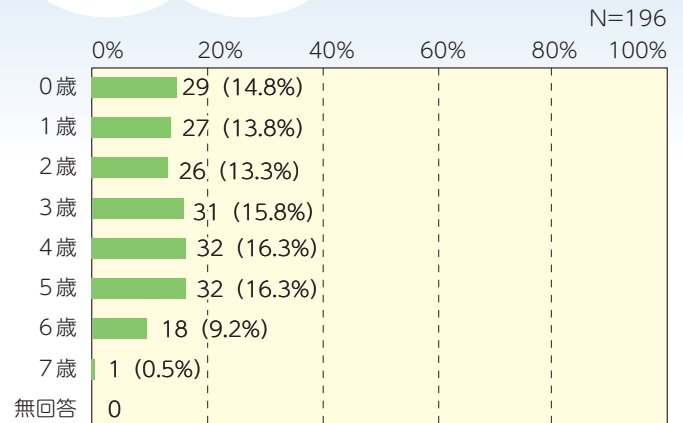
II 調査の結果

1. ご家族にお子さんは何人いますか



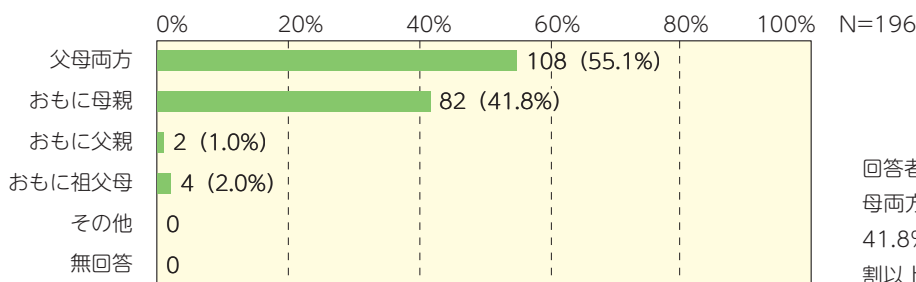
世帯における子どもの人数は、「2人」が48.5%(95件)と最も割合が高く、「1人」が27%(53件)、「3人」の20.9%(41件)がこれに続きます。3人以下の合計で96.4%と全体の9割以上を占めています。

2. 一番下のお子さんの年齢



回答者の世帯における一番下の子どもの生年月日から、平成25年12月現在の年齢をみると、0歳から7歳に渡ります。

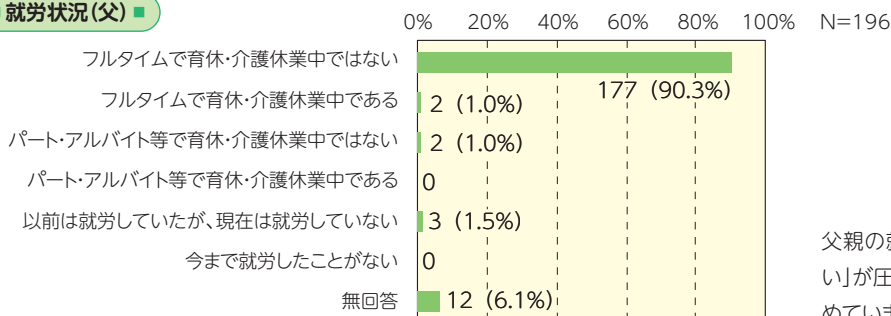
3. お子さんの子育て(教育含む)をおもに行っているのはどなたですか。



回答者の世帯において、子育てをおもに行っている人は「父母両方」が55.1%(108件)と全体の半数を超え、「母親」が41.8%(82件)で続きます。両者の合計で、96.9%と全体の9割以上を占めています。

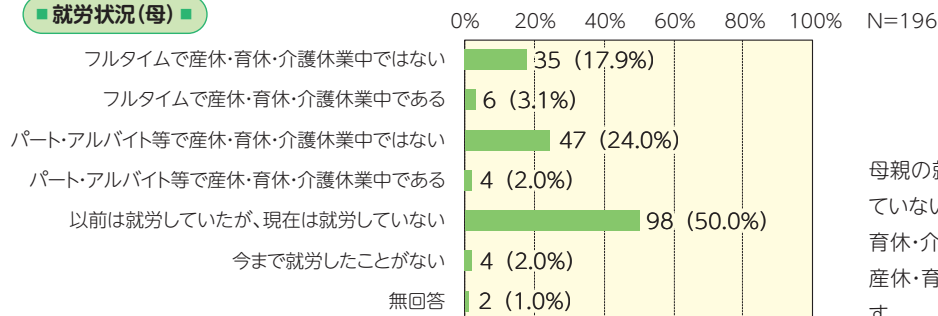
4. お子さんのご両親の就労状況

■ 就労状況(父) ■



父親の就労状況は、「フルタイムで育休・介護休業中ではない」が圧倒的に多く、90.3%(177件)と全体の9割以上を占めています。

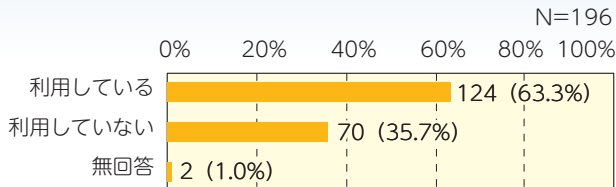
■ 就労状況(母) ■



母親の就労状況は、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が50.0%(98件)で、「パート・アルバイト等で産休・育休・介護休業中でない」が24.0%(47件)、「フルタイムで産休・育休・介護休業中でない」が17.9%(35件)で続きます。

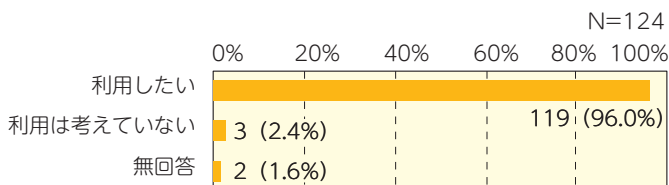
Ⅲ 調査の結果 (就学前児童に関するアンケート調査結果)

1. お子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。



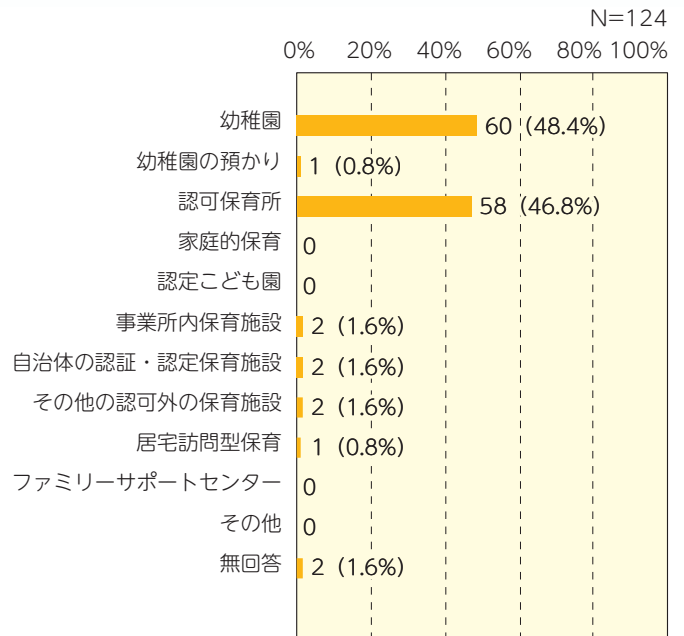
全体の63.3%(124件)が現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用しています。

3. 現在利用している教育・保育事業(平日の定期的な事業)について、今後の利用希望をお聞かせください。



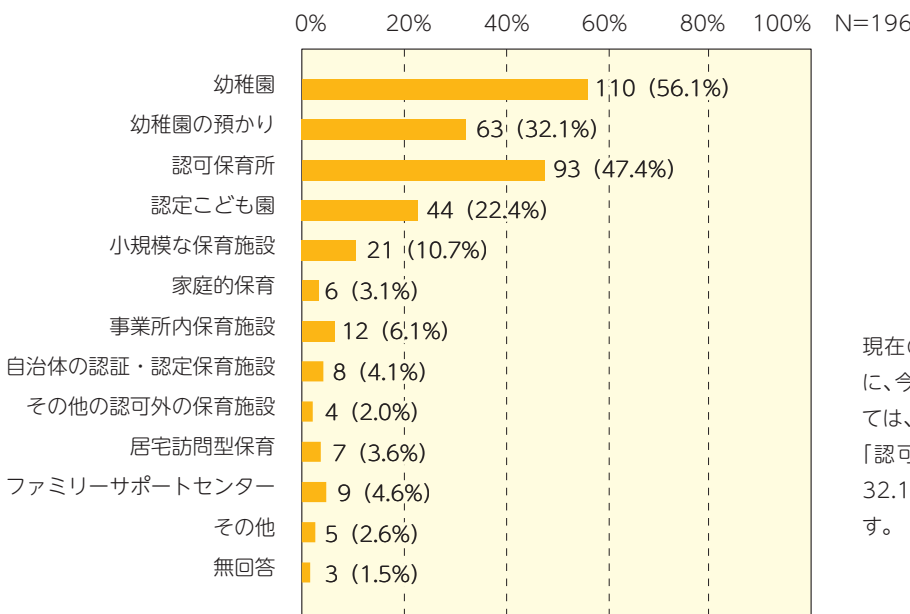
「定期的な教育・保育の事業」を利用している124件のうち今後の希望について、利用希望の有無では、「利用したい」が96.0%(119件)と圧倒的に高い割合を占めています。

2. お子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(複数回答)



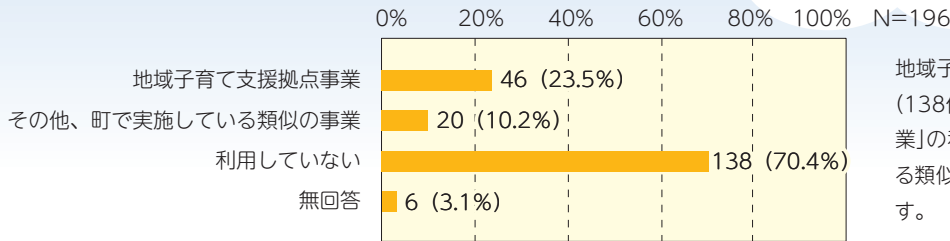
「定期的な教育・保育の事業」を利用している124件のうち、「幼稚園」の48.4%(60件)と「認可保育所」の46.8%(58件)でほぼ2分されています。

4. 現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。(複数回答)



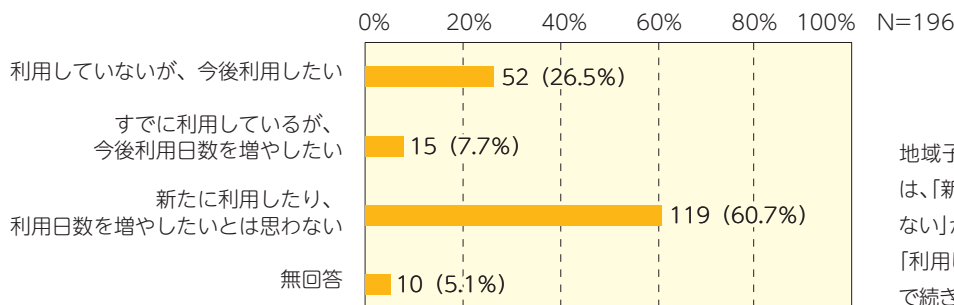
現在の利用の有無にかかわらず、すべての回答者を対象に、今後の「定期的な教育・保育の事業」の利用希望については、「幼稚園」が56.1%(110件)で最も高い割合を占め、「認可保育所」が47.4%(93件)、「幼稚園の預かり」が32.1%(63件)、「認定こども園」が22.4%(44件)で続きます。

5. お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業を利用していますか。(複数回答)



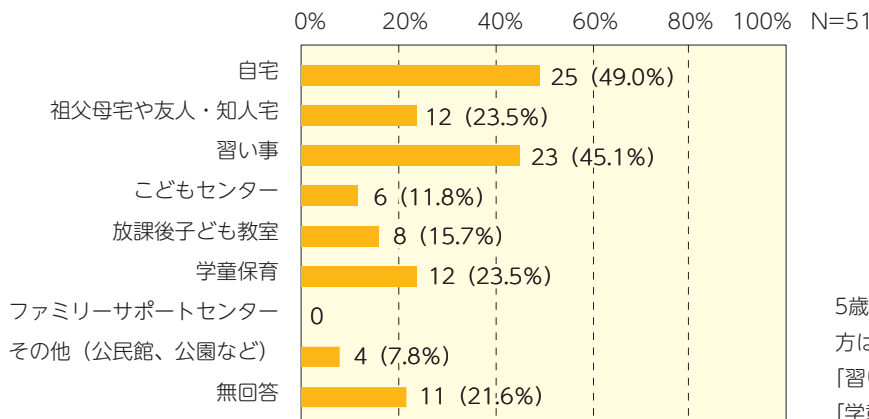
地域子育て支援拠点事業等について、回答者の70.4% (138件)は利用していません。「地域子育て支援拠点事業」の利用は23.5%(46件)、「その他、町で実施している類似の事業」の利用は10.2%(20件)に留まっています。

6. 地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。



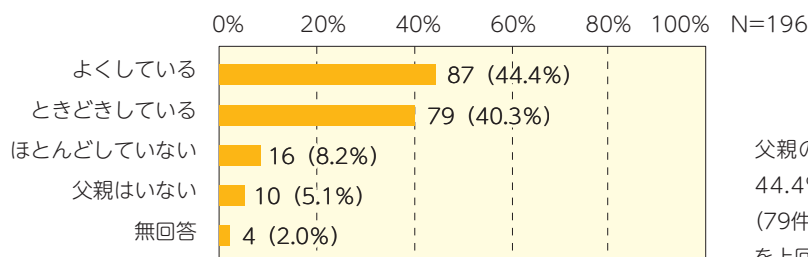
地域子育て支援拠点事業についての今後の利用希望は、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が全体の60.7%(119件)で最も高い割合を占め、「利用していないが、今後利用したい」が26.5%(52件)で続きます。

7. お子さんが小学校に入学した後、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(複数回答)



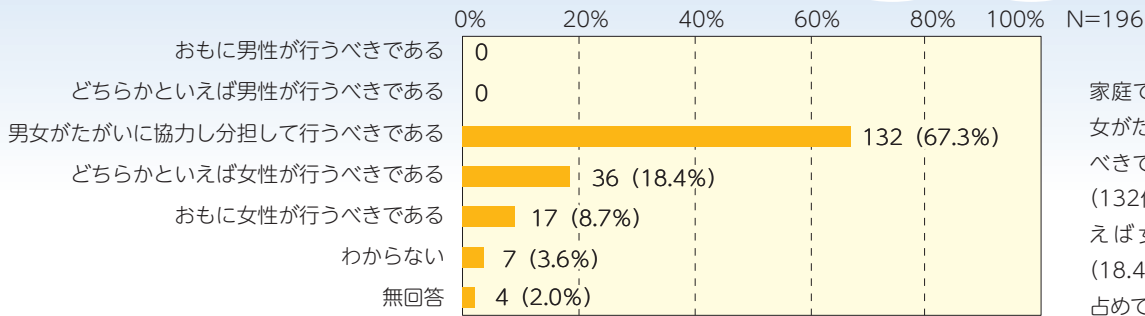
5歳以上51件のうち、小学校入学後の放課後の過ごし方は、「自宅」が49.0%(25件)で最も高い割合を占め、「習い事」45.1%(23件)、「祖父母宅や友人・知人宅」と「学童保育」がともに23.5%(12件)で続きます。

8. お父さんは育児に参加していますか。



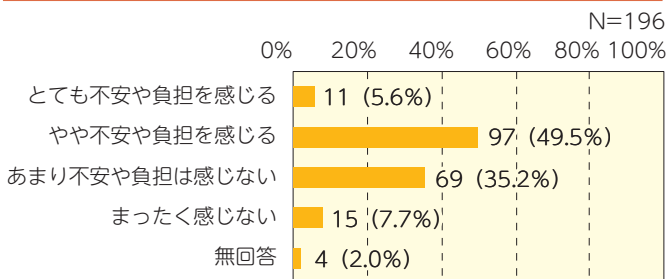
父親の育児参加について、「よくしている」が最も高く44.4%(87件)を占め、「ときどきしている」が40.3%(79件)で続きます。両者の合計は84.7%で、全体の8割を上回ります。

9. あなたは、家庭での家事分担はどのようにするのがよいと思いますか。



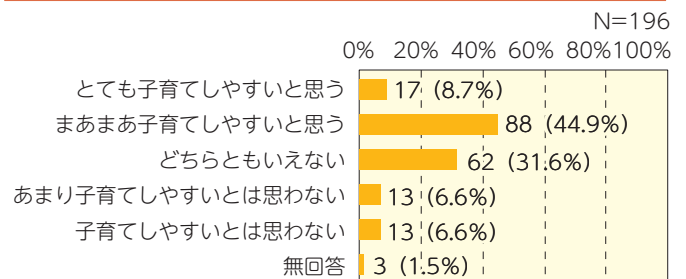
家庭での家事分担について、「男女がたがいに協力し分担して行うべきである」が最も高く67.3% (132件)で、次点の「どちらかといえば女性が行うべきである」(18.4%、36件)の4倍近い割合を占めています。

10. あなたは、子育てに関して不安や負担を感じますか。



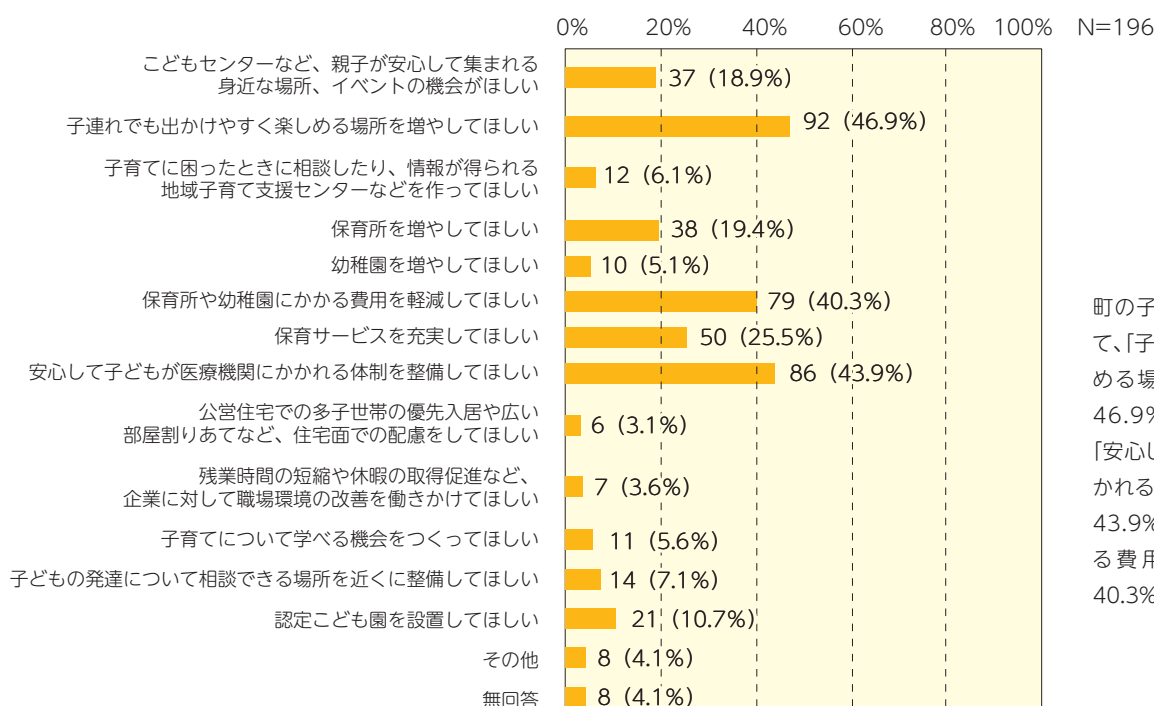
子育てに関しての不安や負担について、「とても不安や負担を感じる」5.6%(11件)、「やや不安や負担を感じる」49.5%(97件)の合計が55.1%を占め一方で、「あまり不安や負担は感じない」35.2%(69件)、「まったく感じない」7.7%(15件)の合計も42.9%を占めています。

11. あなたのお住まいの自治会は、子育てのしやすい環境だと感じますか。



居住自治会について、子育てしやすい環境での評価は、「まあまあ子育てしやすいと思う」が44.9%(88件)で最も高く、「とても子育てしやすいと思う」8.7%(17件)との合計で53.6%と回答者の半数以上を占めます。その一方、「どちらともいえない」が31.6%(62件)で、「とても子育てしやすいと思う」を上回っています。

12. 本町の子育て支援について特に期待することは何ですか。(複数回答)



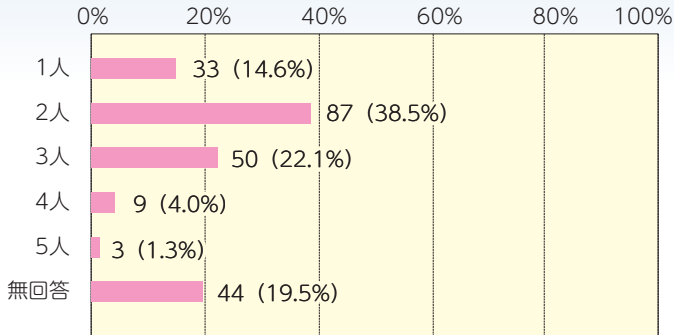
町の子育て支援への期待について、「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」が46.9%で最も高い割合を占め、「安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい」が43.9%、「保育所や幼稚園にかかる費用を軽減してほしい」が40.3%で続きます。

IV 調査の結果 (小学生に関するアンケート調査結果)

1. ご家族にお子さんは何人いますか。一番年下(小学生)のお子さんの学年をご記入ください。

人数

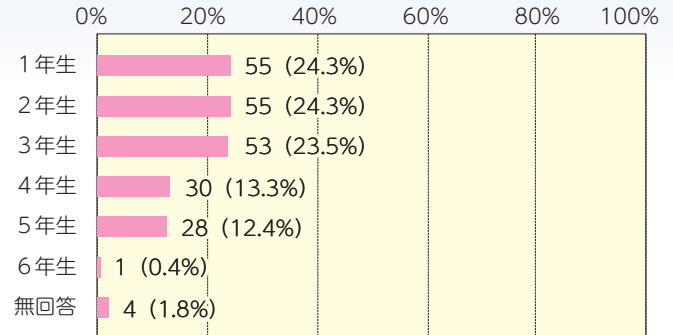
N=226



回答者の世帯における子どもの人数は、「2人」が38.5%(87件)と最も割合が高く、「3人」の22.1%(50件)、「1人」が14.6%(33件)でこれに続きます。3人以下の合計で75.2%と全体の8割近くを占めています。

学年

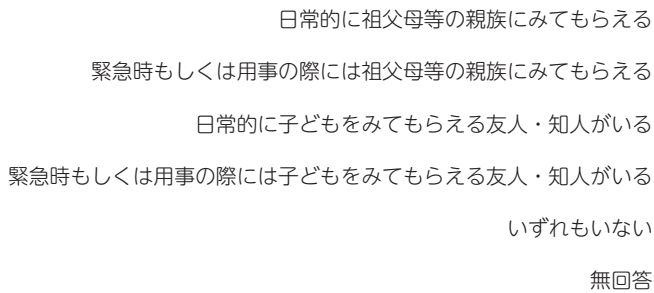
N=226



一番年下の小学生の学年は、「1年生」と「2年生」が24.3%(55件)、「3年生」23.5%(53件)で3年生までの低学年合計は72.1%で、回答者全体の7割以上を占めています。

2. 日ごろ、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(複数回答)

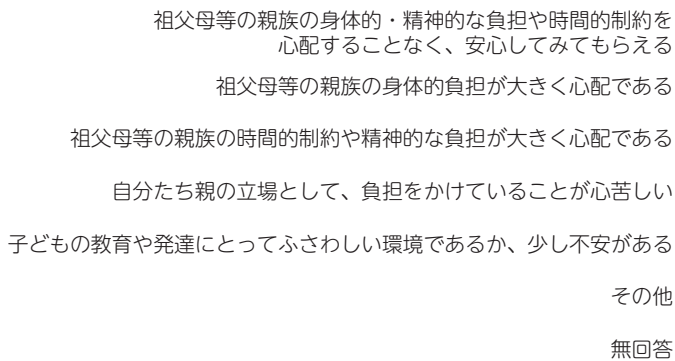
0% 20% 40% 60% 80% 100% N=226



子どもをみてもらえる親族・知人の有無については、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が60.2%(136件)、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が33.6%(76件)で、両者が圧倒的に高い割合を占めています。

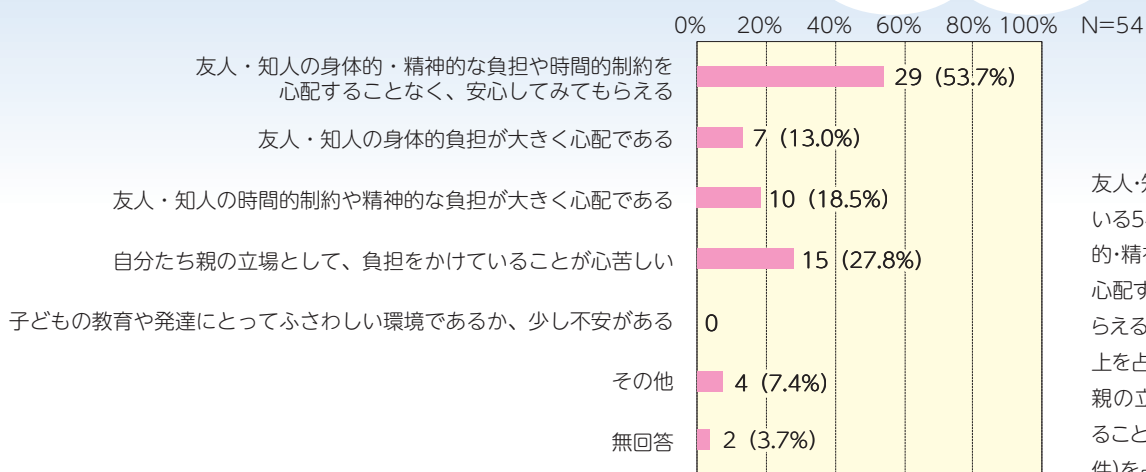
3. 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(複数回答)

0% 20% 40% 60% 80% 100% N=193



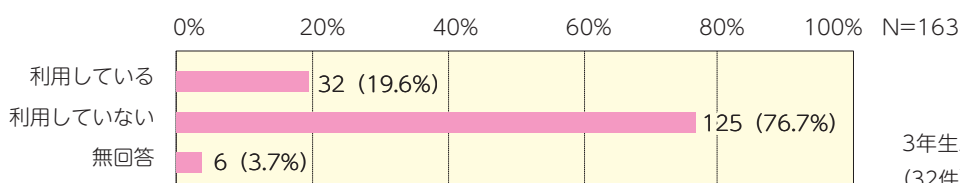
祖父母等の親族に子どもをみてもらっている193件では、「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心してみてもらえる」が58.0%(112件)で6割近くを占めている一方で、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が26.4%(51件)を占めています。

4. 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(複数回答)



友人・知人に子どもをみてもらっている54件では、「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心してみてもらえる」が53.7%(29件)で半数以上を占めている一方で、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が27.8%(15件)を占めています。

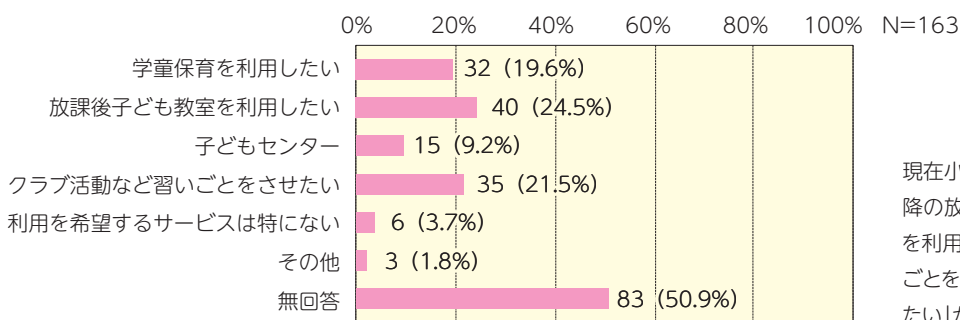
5. 現在、学童保育(放課後児童クラブ)を利用していますか。



3年生以下の163件のうち、「利用している」は19.6%(32件)に留まります。

6. お子さんが小学校1年生から3年生の方にかがいます。

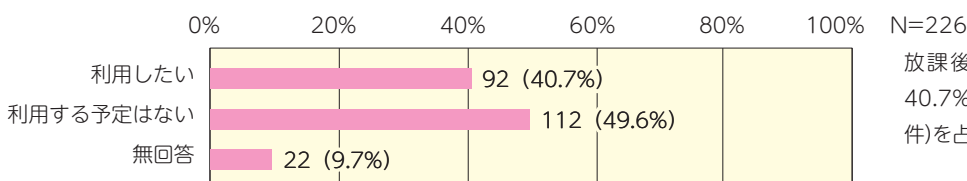
4年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。(複数回答)



現在小学校3年生以下の低学年163件のうち、4年生以降の放課後の過ごし方については、「放課後子ども教室を利用したい」が24.5%(40件)、「クラブ活動など習いごとをさせたい」が21.5%(35件)、「学童保育を利用したい」が19.6%(32件)を占めています。

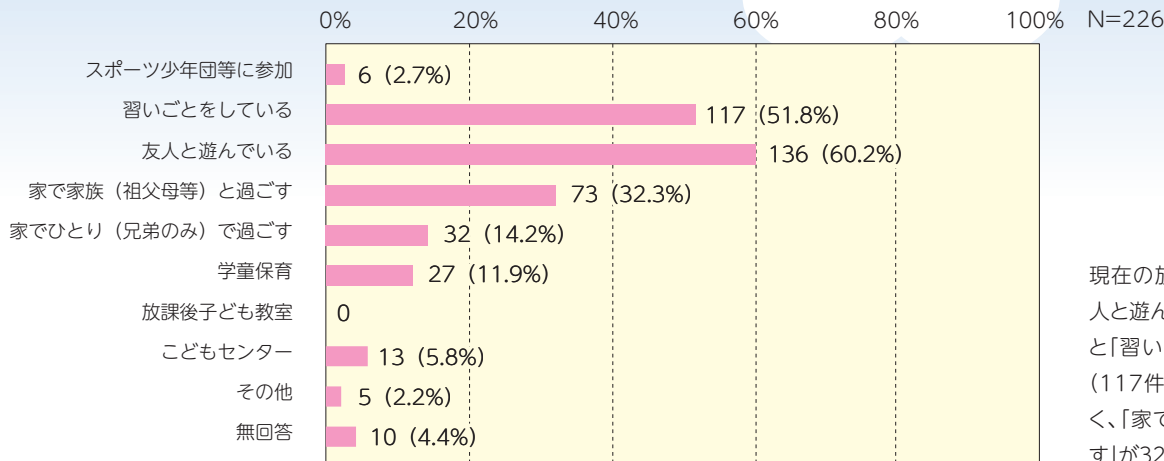
7. 学童保育(放課後児童クラブ)と連携して行うサービスとして放課後子ども教室があります。

あなたは今後、利用したいですか。



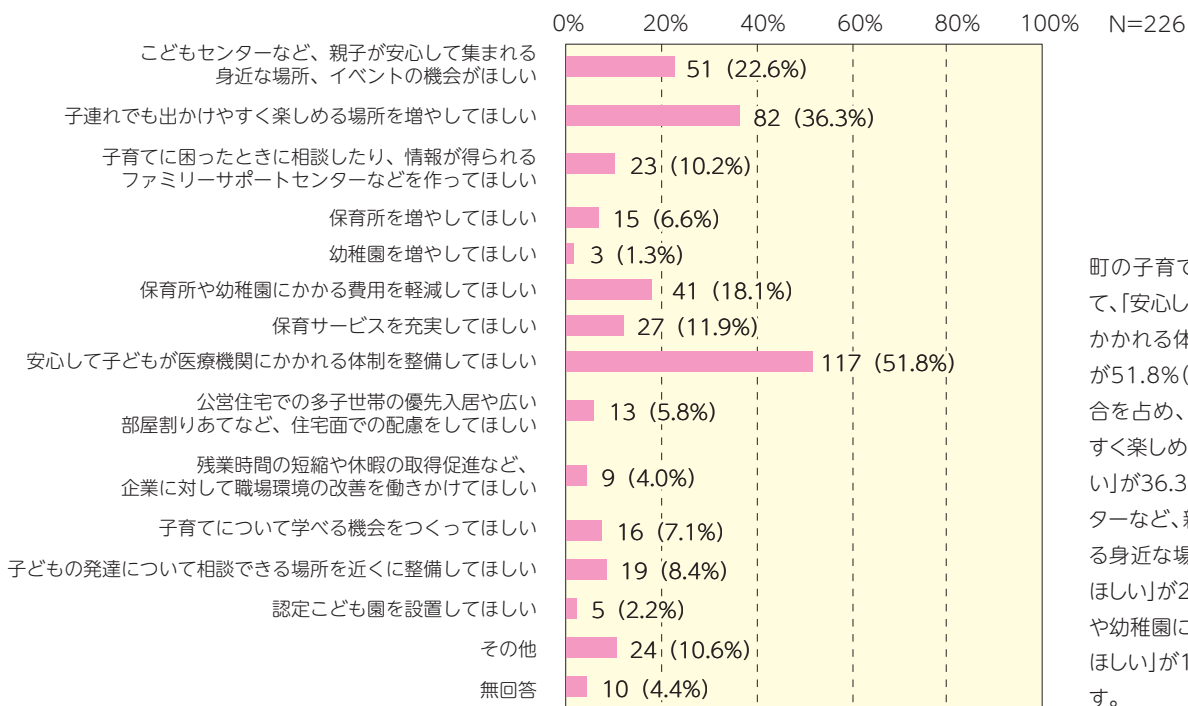
放課後子ども教室の利用希望は、「利用したい」が40.7%(92件)、「利用する予定はない」が49.6%(112件)を占めています。

8. お子さんは放課後どのように過ごしていますか。(複数回答)



現在の放課後の過ごし方は、「友人と遊んでいる」60.2%(136件)と「習いごとをしている」51.8%(117件)の占める割合が特に高く、「家で家族(祖父母等)と過ごす」が32.3%(73件)で続きます。

9. 本町の子育て支援について特に期待することは何ですか。(複数回答)



町の子育て支援への期待について、「安心して子どもが医療機関にかかる体制を整備してほしい」が51.8%(117件)で最も高い割合を占め、「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」が36.3%(82件)、「こどもセンターなど、親子が安心して集まれる身近な場所、イベントの機会がほしい」が22.6%(51件)、「保育所や幼稚園にかかる費用を軽減してほしい」が18.1%(41件)で続きます。

川西町子ども・子育て支援事業計画 策定のためのアンケート調査報告書

概要版

平成26年3月

発行/川西町福祉部健康福祉課

〒636-0202 奈良県磯城郡川西町大字結崎28番地の1
川西町役場 福祉部健康福祉課 TEL: 0745-44-2631